

(問題用紙 3枚中 1枚目)

受験 番号

I 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(解答は所定の解答欄に記入すること)

この部分は、著作権の関係で公開できません。

(問題用紙 3枚中 2枚目)

受験 番号
----------

この部分は、著作権の関係で公開できません。

(鷲田清一『悲鳴をあげる身体』PHP研究所、一九九八年、四〇〇四三頁より抜粋。

一部表記を改めて出題している。)

問一 傍線部(A)「ハ」、(B)「ガラ」、(C)「ヒ」、(D)「シキン」、(E)「ヨ」のカタカナをそれぞれ漢字に改めなさい。

問二 傍線部(a)「潰れる」、(b)「口唇」、(c)「塊」、(d)「掌」、(e)「危うさ」の漢字の読み方をそれぞれひらがなで記しなさい。

問三 傍線部(ア)く(オ)の中で、品詞が同じものはどれとどれか、記号で答えなさい。

(問題用紙 3枚中 3枚目)

受験 番号

問四 傍線部①「他の物質体とはあまりにも違った現われかたをする」とあるが、身体はどのような現われかたをするのか、七十字以内で記しなさい。

問五 傍線部②「にわか」の意味を次の選択肢から一つ選んで記号で答えなさい。

- (ア) ゆっくり (イ) 時々 (ウ) 初めて (エ) 突然 (オ) かすか

問六 傍線部③「まるで壁のように」という表現に含まれている修辞法の名称を次の選択肢から一つ選んで記号で答えなさい。

- (ア) 直喩 (イ) 隠喩 (ウ) 擬人法 (エ) 倒置法 (オ) 体言止め

問七 傍線部④「自明」の辞書的な意味を答えなさい。

問八 空欄Xに入る最も適切な語句を次の選択肢から一つ選んで記号で答えなさい。

- (ア) 占領域 (イ) 接触 (ウ) 間 (エ) 界面 (オ) 一体性

問九 空欄Yに入る最も適切な語句を次の選択肢から一つ選んで記号で答えなさい。

- (ア) 経験 (イ) 意識 (ウ) 感覚 (エ) 皮膚 (オ) 衣服

問十 本文の説明として適切なものをすべて選んで記号で答えなさい。

- (ア) 具体例を極力排除して高度に抽象的な議論を巧みに積み重ねている。  
(イ) 統一的な解釈に揺らぎのある身体について厳密な定義を下している。  
(ウ) 心理的な状態によって人間の身体的な存在は膨張することもあり得ると論じている。  
(エ) 身体は道具によって遠隔の物質を感じすることも可能であると捉えている。  
(オ) 天体は大気に包まれた有機的な物質体であると位置づけている。  
(カ) 「わたし」という存在と身体認識を合致させることの重要性を説いている。

II 次の問いに答えなさい。(解答は所定の解答欄に記入すること)

問 不適切な日本語表現が含まれている①②③を、それぞれ正しい文章に改めなさい。

① 今年の目標は、看護学の本を十冊以上読みます。

② 働きながら勉強する毎日は、急がしいけれども充実しているように感じられる。

③ わざわざ我が家へおうかがいくださって感謝いたします。